



## 高校生が市議会を傍聴しました

9月15日、岩井高校と坂東総合高校の生徒11人が、市議会一般質問の傍聴を行いました。傍聴後、生徒から「思った以上に市民の安全を常に考えているのが分かった」「雰囲気に緊張感があった」などの感想や、道路の整備、街灯の増設、バスの便を増やしてほしいなど多くの意見が聞かれました。

また、ボランティア活動を通してたくさんの市民と交流を深めることの大切さや、挨拶を欠かさないなど、坂東市をもっと良いまちにするための思いも語ってくれました。

市役所にはフリースペースやカフェなど、市民のみなさんが自由に利用できる場所がたくさんありますので、高校生のみなさんも気軽に足を運んでください。



## 中学生が自分の思いを主張

9月16日、中学生が日常生活の中で感じたことや考えていることを広く社会に主張することで、中学生の健全育成に対する一般の理解、関心を高めることを目的とした「平成29年度少年の主張茨城県大会」がベルフォーレで開催されました。

当日は、県内の中学生17,641人の応募の中より優秀賞を受賞した10人が発表。当市からは、石塚美彩さん(岩井中3年)、村田わたるさん(南中2年)が発表を行い、それぞれ、「『ピアサポート』の精神を」「大切なものは変わらない」の演題で自分の強い思いを訴えると、会場で見守る同級生や保護者から、大きな拍手が送られました。